

震度階級表

震度0	人は揺れを感じない。
震度1	屋内ににいる人の一部がわずかな揺れを感じる。
震度2	屋内ににいる人の多くが揺れを感じる。 眠っている人の一部目が覚める。
震度3	屋内ににいる人のほとんどが揺れを感じる。恐怖感を感じる人もいる。
震度4	かなりの恐怖感があり、一部の人は身の安全を図ろうとする。 眠っている人のほとんどが目覚める。
震度5弱	多くの人が身の安全を図ろうとする。一部の人は行動に支障を感じる。
震度5強	非常な恐怖を感じる。多くの人が行動に支障を感じる。耐震性の低い木造住宅では、壁や柱が破損するものがある。
震度6弱	立っていることが困難になる。
震度6強	立っていることができず、はわないと動くことができない。耐震性の低い木造住宅では倒壊するものが多い。
震度7	揺れにほんろうされ、自分の意志で行動できない。耐震性の低い木造住宅でも、耐震性1大きく破壊するものがある。

避難所(建物)一覧

No.	施設名	所在地	電話番号 (0744)
①	耳成小学校体育館	葛本町625	22-22665
②	耳成南中学校体育館	常盤町32	24-1796
③	耳成西中学校体育館	上点寺町455-1	22-6567
④	新大森中学校体育館	新大森町33	22-6184
⑤	耳成地区センター	葛本町593	47-3820
⑥	福祉センター「おわらぎの郷」	十市町61-1	29-0700
⑦	樺南中学校体育館	西新井町26-1	22-8859
⑧	多地区公民館	新町1244-2	29-5835
⑨	晚成小学校体育館	小野田45-14	61-2121
⑩	八木地区公民館	北八木町2-6	63-6943
⑪	中央体育館	小南町11-1	20-1099
⑫	中央公民館	小南町23-2	22-2001
⑬	奈良県立牧原高等学校体育館	八木町9-13	22-5321
⑭	鴨川小学校体育館	純平町324	22-2364
⑮	鴨川地区公民館	醍醐町42-2	22-5535
⑯	飛騨コミュニティセンター	飛騨町94-2	23-6172
⑰	香久山小学校体育館	膳所町98-1	22-9307
⑱	香久山地区公民館	膳所町49-7	22-3142
⑲	香久山小学校体育館	南川町624	24-2670
⑳	牧原南中学校体育館	見瀬町164	27-1507
㉑	牧原東中学校体育館	大塚町283	27-6729
㉒	牧原北中学校体育館	大久保町156	22-1431
㉓	牧原中学校体育館	石川町204	24-2444
㉔	牧原地区公民館	見瀬町202-1	27-7103
㉕	大久保コミュニティセンター	大久保町105-1	22-1719
㉖	白南南中学校体育館	白南町8-19-1	27-5488
㉗	白樺北中学校体育館	白樺町3-10-2	27-5990
㉘	白樺中学校体育館	白樺町8-12-1	27-4883
㉙	白樺地区公民館	白樺町2-32-11	27-2186
㉚	今井小学校体育館	今井町3-4-46	22-2266
㉛	大城中学校体育館	小瀬町77-2	22-6391
㉜	今井地区公民館	今井町2-23-23	25-0312
㉝	真善小学校体育館	菅我町720	22-6300
㉞	真善北中学校体育館	大塚町220-1	29-6170
㉟	真善地区公民館	菅我町1281-18	23-9423
㊱	曾我川緑地体育館	菅我町1212	25-2511
㊲	金橋小学校体育館	雲霧町216	22-6400
㊳	光陽中学校体育館	吉川町20	127-1241
㊴	金橋地区公民館	雲霧町927	23-7206
㊵	新沢小学校体育館	一町1296	27-4163
㊶	新沢地区公民館	川西町611	28-2429
㊷	樺南新沢大沢公園運動施設	川西町855-1	26-8201
㊸	奈良県立橿原高等学校体育館	北智恵町323	22-8882
㊹	橿原運動公園貴賓室	雲霧町282-3	22-6626

奈良盆地東縁断層帯地震

震度分布図

震度7
震度6強
震度6弱
震度5強
震度5弱

市役所
警察
消防
県立医療大
避難所
広域避難地
(複合運動公園)

緊急輸送道路
鉄道(JR西日本)
鉄道(近鉄)

地震防災マップ作成技術資料(内閣府)に基づく算定結果

建物全壊率分布図

建物被害
危険度
危険度
全壊率

危険度小
危険度大

20% 40% 60%

※ 緑れによる全壊率についてのみの評価

奈良盆地東縁断層帯地震の概要

奈良盆地東縁断層帯は、京都府から奈良県にかけてほぼ南北に延びる活断層です。この活断層はわが国の主な活断層の中でも活動度が高いグループに属しており、奈良盆地東縁断層帯地震の発生確率は下表の通り評価されています。

今後30年以内の地震発生確率	ほぼ0%～5%	概算市で想定される被害量	
今後50年以内の地震発生確率	ほぼ0%～7%	建物の全壊	13,938棟
今後100年以内の地震発生確率	ほぼ0%～10%	建物の半壊	8,483棟
平均活動間隔	約5,000年	死者	642人
最新活動時期	約11,000年前～1,200年前	負傷者	1,639人

このマップでは、奈良盆地東縁断層帯地震の規模をマグニチュード7.5と想定しています。

中央構造線断層帯地震

震度分布図

震度分布図

震度 7
震度 6強
震度 6
震度 5強
震度 5
震度 4
震度 3
震度 2
震度 1
震度 0

震度6の強については、3段階に分けて振れを評価。

地震防災マップ作成技術資料（内閣府）に基づき算定結果

建物全壊率分布図

建物全壊率分布図

危険度 小 ← → 危険度 大

全壊率 20% 40% 60%

* 振れによる全壊率についてはのみ評価

中央構造線断層帯地震の概要

中央構造線断層帯は、近畿地方から四国北部を経て伊予灘に達する長大な活断層です。この活断層はわが国の主な活断層の中でも活動度が高いグループに属しており、中央構造線断層帯地震（金剛山地東縁-和泉山脈南縁区間）の発生確率は下表の通り評価されています。

今後30年以内の地震発生確率	ほぼ0%～5%	播磨市で想定される被害量
今後50年以内の地震発生確率	ほぼ0%～9%	建物の全壊 12,714棟
今後100年以内の地震発生確率	ほぼ0%～20%	建物の半壊 8,985棟
平均活動間隔	約2,000年～12,000年	死者 594人
最新活動時期	1～4世紀	負傷者 1,581人

このマップでは、中央構造線断層帯地震の規模をマグニチュード8.0と想定しています。

東南海・南海地震

震度分布図

この地図は、「東南海・南海地震」を想定したものです。現在公表されている「南海トラフの巨大地震」による被害とは異なります。

工学的基礎の地震動は内閣府の東南海・南海地震公算データを使用し、表層地盤での増幅は地震防災マップ作成技術資料に基づいて算定した結果。

凡例

- 震度 7
- 震度 6強
- 震度 6強について
- 震度 6弱
- 震度 5強
- 震度 5弱

0 1000 2000m

市役所 警察 駅 緊急輸送道路 鉄道 (JR西日本) 鉄道 (近鉄)

避難所 広域避難地 (複原運動公園) 消防 黒上医科大

近鉄大板線 近鉄南大板線 近鉄橘線 近鉄御前線 近鉄吉野線

国道24号バイパス 国道24号 国道165号 国道24号 国道169号

長田駅 八木吉田駅 大板駅 御前駅 吉野駅

中和峠線 香久山 政務山 権原市役所西口駅 権原市役所南口駅

1 2 3 4 5 6 7

建物全壊率分布図

この地図は、「東南海・南海地震」を想定したものです。現在公表されている「南海トラフの巨大地震」による被害とは異なります。

工学的基礎の地震動は内閣府の東南海・南海地震公算データを使用し、表層地盤での増幅は地震防災マップ作成技術資料に基づいて算定した結果。

凡例

- 危険度 小
- 危険度 大

0 1000 2000 3000m

建物被害 危険度 小 危険度 大

全壊率 20% 40% 60%

※ 傷れによる全壊率については内閣府

東南海・南海地震の概要

東南海・南海地震は、太平洋沖の南海トラフで発生する海溝型の地震です。東南海・南海地震の発生確率は内陸の活断層地震に比べて高く、下表の通り評価されています。

	東南海地震	南海地震
今後10年以内の地震発生確率	20%程度	10%程度
今後30年以内の地震発生確率	60～70%程度	50%程度
今後50年以内の地震発生確率	90%程度	80～90%
平均発生間隔	111.6年	114.0年
最新発生時期	63.1年前	61.0年前

権原市で想定される被害量	
建物の全壊	247棟
建物の半壊	219棟
死者	0人
負傷者	96人

このマップでは、東南海地震と南海地震の同時発生を想定し、その規模をマグニチュード8.6としています。